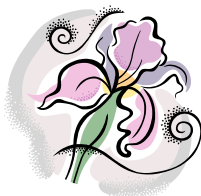


6月
水無月



歩 歓

第 210 号
2022年6月1日発行

NPO法人
福井県ウォーキング協会
〒910-0006
福井市中央1丁目9-29
エコライフプラザ3F
Tel.0776-28-6980 FAX0770-45-0676
Mail fukui-walking@cube.ocn.ne.jp
HP http://fukui-walking.sakura.ne.jp

(6月例会の案内)



ふくい海湖（うみ）の辺（べ）のみちウオーク （第8回）



開催日 : 6月5日(日)
集合時間・場所 : 12時40分 JR王子保駅
解散時間・場所 : 17時00分 JR武生駅
交通 : JR福井駅12時12分発 JR小浜駅9時34分発の電車が便利です
バス時刻 : 王子保駅12:46~河野住民センター13:07、高佐会館前15:44~武生駅17:00
距離 : 11Km (短縮コースは有りません)
コース = JR王子保駅⇒⇒河野住民センター⇒甲楽城 (♿) ⇒かれい崎展望広場⇒
高佐会館⇒⇒JR武生駅

注 意 : 本例会は新型コロナウイルスの感染防止対策を実施して行いますので
ご参加の皆さんには、検温、手指の消毒、マスクの着用をお願いします。

見どころ : 広い日本海を見ながら、静かな海岸線に行く。良い天気だと小さな漁港の防波堤に家族連れ
の釣り客がいっぱい。また南越前ダイビングパークでは多くのダイビングにあう。更に気を付
けないと通り過ぎる特務艦関東遭難慰霊碑、白竜の滝があって帰りのバスの時間が気に掛かる
ウォーキングである。

参加申込 : 当日申込み

バス代 : JR王子保駅~河野住民センター¥670円 高佐会館~JR武生駅¥1130円

参加費 : 会員100円、他協会300円、一般500円<資料、保険料含>

(6月例会の案内)

鮎街道（浄法寺山麓）をゆく



開催日 : 6月19日(日)
集合場所・時間 : えちぜん鉄道永平寺口駅 8時45分
解散場所・時間 : えちぜん鉄道山王駅 12時45分頃
交通 : えちぜん鉄道福井駅8時05分発の電車が便利です
距離 : 13Km 短縮 : 8Km

コース : えち鉄永平寺口⇒鳴鹿大堰魚道観察室、資料館(休憩)⇒上浄法寺⇒岩野⇒(休憩)
吉波⇒栃原⇒北島橋⇒道の駅「禅の里」♿⇒えち鉄山王駅
短縮コースは浄法寺橋を渡り、えち鉄轟駅(11時30分頃)

注 意 : 本例会は新型コロナウイルスの感染防止対策を実施して行いますので
ご参加の皆さんには、検温、手指の消毒、マスクの着用をお願いします。

見どころ = えち鉄永平寺口駅の旧駅舎。「ふれあい交流センター」は国の登録有形文化財に指定。
鳴鹿大堰は魚道の観察室や資料館が有り、十郷用水の取水口になっている
旧鮎街道は現在の鮎街道より少し高い所の山懐にあり、歴史ある在所が並ぶ

参加申込 : 当日申込み





参加費 : 会員100円、他協会300円、一般500円<資料、保険料含>

4月のウォーキング記録

行事名 : ふくい海湖(うみ)の辺(べ)のみちウオーク⑦

開催日 : 2022年4月17日(日)

天候 : 晴れ 参加者 : 22名

コース : JR敦賀駅⇒⇒杉津郵便局⇒大谷集会所⇒河野ふれあいサイト'パーク⇒⇒JR王子保駅

前日の特別編に引き続き2日間連続で開催しました。前日は桜を散らせる風で肌寒い日でしたが、当日は朝から快晴で絶好のウォーキング日和でした。10時敦賀発のバスで杉津まで移動しすぐに出発しました。

出発してすぐに越前・河野しおかぜラインに入りました。この道路は平成20年まで河野海岸有料道路と呼ばれ、景勝地越前海岸へ至る海岸沿いの一本道です。自動車専用道路であったため舗道が殆ど無く海側を一列で歩行しました。

最初は遠くに敦賀半島が見えていましたが、歩

を進めるにつれ前方にこれから向かう越前海岸が延々と続きます。海は穏やかで海水が透明、ここはハワイか地中海か(行ったことないので推測で)と言われる声も聞こえました。民家が初めて見えた中間地点の大谷集会所でトイレをお借りして給水し、お昼過ぎに河野に到着しました。冬の鈍った体を目覚めさせ、これから本格的に歩みを進める越前海岸に期待を持たせるウォーキングでした。



4月のウォーキング記録

行事名 : 越前大野 芝桜と黒谷観音

開催日 : 2021年4月30日(土) 天候 : 晴れ 参加者 : 28名

コース : JR越前大野駅⇒春日神社・良縁の樹⇒イトヨの里⇒篠座神社⇒奥越ふれあい公園(昼食)⇒黒谷観音⇒雪崩防護擁壁⇒VIO(ヴィオ)⇒七間通り⇒JR越前大野駅

昨年5月2日に実施するはずのところ、新型コロナウイルス感染拡大で中止となった行事で、今年は制限も大幅に緩和されたため実施可能となった。まずは春日神社の「良縁の樹」に良縁に恵まれたお礼を心静かに念じ、旧美濃街道を少し歩いて本願清水・イトヨの里へ。南下してすぐ右手に大きな鳥居が現れ奥にずっしりと本殿が見える。ここが篠座神社。本殿そばの池には「ご霊水」が湧き、眼病に効くとのこと。国道158号を横断して広大な敷地を誇る奥越ふれあい公園へ。子供や家族連れの人たちがあちこちで憩う姿を眺めつつ早めの昼食。再出発から少しすると眼前が開け赤根川沿いの田圃には今日のメイン芝桜が我々を迎えてくれた。思わず感嘆の声が。赤い芝桜に背中を押してもらって黒谷観音へ上がる。参道、山門、本堂ともに大野の山裾にひっそりと佇み古刹の趣を醸し出して心洗われる思いがする。平成8年に完成した大土木事業、雪崩防護擁壁・羅漢像レリーフ見上げながら帰途へ。七間通りではお目当てのお店があれば寄りたいたいの人情。無事3時前には全員大野駅ゴール。お疲れ様でした。



まずく かんき せんよう てあらい

